

みらぼくたより

まちづくり団体
未来をぼくらの手で

No. 4

2014年11月発行

11月16日は選挙です！

鳥取市のみなさんこんにちは！僕たちは、鳥取市とつくば市のまちづくり団体である「未来をぼくらの手で」と申します。現在メンバー全員は未成年で、まだ選挙権がありませんが、よりよい鳥取つくばを目指し、子ども議会の開催、自治基本条例の推進や選挙推進活動などを行っております。さて、今回は11月16日の鳥取市議会議員選挙について、選挙のあれこれを説明していきたいと思います。

鳥取市議会議員選挙

あれこれ

Q1、今回の選挙と前回以前の選挙のちがいは？

A、平成25年に鳥取市議会の議員定数を定める条例を改正し、今回の一般市議会議員選挙から議員の定数を36人から32人にすると決めたので、そこは大きな違いです。

Q2、4月の補欠選挙で市議会議員になった人はどうなるの？

A、その補欠議員も任期満了するので、再度市議会議員になりたい場合は選挙に立候補しなければなりません。

Q3、鳥取市の選挙ではどのくらいの税金が使われるの？

A、おおよそ7000万円です。選挙ではおおよそ一人あたり450円ほどの税金を使うのでそれを、鳥取市の有権者数で掛けてみると、約7000万円になります。ちなみに投票用紙は一枚当たり印刷に3円程度かかるので投票用紙には、48万6000円のお金が使われます。

Q4、選挙に行ったら鳥取市は変わるのですか？

A、変わります。市役所問題なども議員の構成によって展開が変わるでしょう。ですから、自分の一票なんて…と思わずに選挙に行ってください。未来を変えるのはあなたの一票です。

鳥取市の有権者の皆さんには、選挙に行ったら票を投じて欲しいと思っております。選挙も鳥取市の未来を決める一つの手段ですが、これは二十歳以上が持つ権利であって、ここに住む子供たちにはありません。ですから、この地で育つ子供たちの未来の為に選挙に行ってくださいと思います。

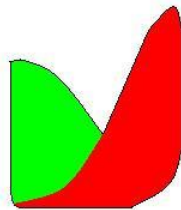
あなたの一票は子供たちの一票でもあります。

鳥取市議会議員選挙の投票宜しくお願いいたします。

グループリーダーのプロフィール

富井篤弥

埼玉県出身 18歳
現在鳥取環境大在学中
趣味・サイクリング
「未来をぼくらの手で」
を高一の時、結成し現在、
全市民参加型の
まちづくりを目指して、
頑張っております。



未来をぼくらの手で

Since 2011

市民全体でつくるまちづくりや、市政の市民参加を推進することを目標に、2011年につくば市で立ち上げました。現在、メンバーは全員未成年ですが、よりよいまちを作るために僕たちが出来ることから少しずつ活動しております。

<http://miraiisourhunds.jimdo.com>
～つくば市・鳥取市で活動中～

11/16 鳥取市議選！

Let's go! 投票所！

みんなの一票、明るい未来

みらぼくの公式ブログのQRコードです→
鳥取市議会議員選挙の詳しい情報を随時更新中です。
ぜひ、ご覧ください。

